



国立公園等民間活用特定自然環境保全活動（グリーンワーカー）事業費

平成28年度要求額
281百万円（278百万円）

背景・目的

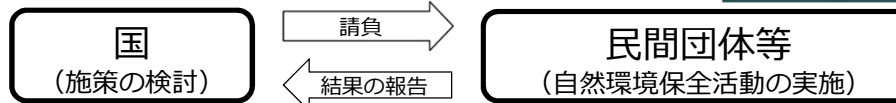
<背景>

- 自然環境保全に対する国民からの要請
- 生物多様性保全に関する社会的要請
- 利用の高まりによる登山道の荒廃

<目的>

- 国立公園の管理やサービスのグレードアップを図る
- 観光立国・良好な景観形成の実現
- 生物多様性の保全を図る
- 環境分野での新たな雇用の確保や地域の活性化にも寄与

事業スキーム



事業目的・概要等

事業概要

国立公園、自然環境保全地域、国指定鳥獣保護区等において、地域の自然や社会状況を熟知した地元住民によって構成される民間事業者等を活用し、地域の実情に対応した迅速できめ細かな自然環境保全活動を推進する。

期待される効果

全国の国立公園等における登山道の補修、環境美化、登山マナーの向上など、生態系の維持回復のための総合的な取組により生物多様性保全、国立公園等の管理やサービスのグレードアップが図られる。

○ 事業の概要

国立公園、自然環境保全地域、国指定鳥獣保護区等において、地域の自然や社会状況を熟知した地元住民によって構成される民間事業者等を活用し、地域の実情に対応した迅速できめ細かな自然環境保全活動を推進

【平成28年度の重点課題】

- 1 野生生物の保護や外来種の駆除
- 2 地域景観の保全
- 3 登山道の維持・補修

【実施予定箇所】

富士箱根伊豆国立公園、
白山国立公園 など全国
約2百箇所余りで事業を
実施



具体的な活動例

イメージ



登山道の維持・補修



外来種の駆除



地域景観の保全



公園内の清掃